



「あおがき地域とこども」

立春を迎え、春の訪れを感じる季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。広報の発行に当たり「あおがき」を申し上げます。

今年、阪神淡路大震災が発生して、30年の節目の年です。忘れてはならないあの日から、早30年か？と思いを巡らしてまいります。

昨年、能登半島を襲った大地震は、我々の想像を超える大災害で、記憶に新しいところです。さらに、秋の水害も加わり、今日でも多くの避難者が不安を抱え生活されており、一日も早く復興し、元気を取り戻されることを願っております。

私たちが経験した災害は、自然のありがたさと、恐ろしさの両方を再度確認する出来事でした。また、備えの大切さをあらためて痛感する機会にもなりました。

小さな子どもたちの命を預かる、わが施設でもこれまで以上に「備え」を大切に、日々鍛錬が必要だと強く感じております。従来の、マニュアルを繰り返し点検し現場での機転を利かした行動が求められています。全職員が一丸となって、訓練のための訓練でなく有事を想定した訓練に切り替え、実践をしております。本年の新年の会では、今年の干支にあやかって、しなやかに、したたかに、青垣福祉会も老いることなく脱皮して、目標をしっかりと持って地域の皆様とともに持続可能な道を歩んで行こうと、職員にお願いいたしました。また、現在策定中の第3次中期経営計画でも、しっかりとその内容を検討しております。

会基本理念のもと、「認定こども園あおがき」「青垣アフタースクールかえで」の経営・運営を行っています。今回の、広報でもご案内申し上げていますが、青垣地域の子どもたちの健やかな心身の育成・成長に寄与することを目的に、「青垣福祉会応援隊」を組織し応援ボランティアさんを募集し、地域を挙げて活動できる体制を整えたいと考えております。この活動に賛同いただける方々相互の触れ合いを通じ、多くの仲間と「楽しく生き甲斐・やりがいのある活動」にしたいと思っております。地域の皆様の積極的な応募をお待ちしております。

社会福祉法人「青垣福祉会」は、一人ひとりの職員力と熱意に支えられています。チームワークを大切にしながら、地域と共に成長していきたいと考えています。また、関係機関とも緊密な連携を図りながら、社会福祉法人の発展と地域の発展に貢献してまいりたいと考えております。

保護者の皆様や、地域の皆様に安心・安全な施設として信頼いただけるこども園やアフタースクールであるよう、職員とともにその取り組みを進めてまいります。

地域を愛し地域を大切にすることを育てるために、引き続きご支援とご協力をお願いしてまいります。

令和7年2月  
社会福祉法人青垣福祉会  
理事長 畑田久祐

### 地域ぐるみで守り育てるこどもたち



### かまどで 黒豆ご飯に挑戦!!

はじめちよろちよろ  
なか ぱっぱっ!  
赤子が泣いても  
ふたとるな〜♪

## 社会福祉法人 青垣福祉会

認定こども園あおがき・青垣アフタースクールかえで



HPをご覧ください

### 第3次中期経営計画を 作成中です

当法人では、令和元年度より、将来を見据えた法人のあるべき姿（ビジョン・将来構想）の設定を行い、そこに到達する為の道筋を示す中期経営計画を作成し、役員が将来目標を共有しながら、経営を行ってまいります。年度の中間、年度末には、振り返りを行い、次へのステップを意識することで、全役員が、同じ方向を向き前進することが出来ています。

第3次中期経営計画策定の第1回の会議においては、役員で、「青垣地域の子ども達の育成について」の議論を行い、その中で、いかに子ども達の育成において、人と人との関わりや地域コミュニティが大切であるかを語り合いました。

そこで、次期計画では、地域の方々との関わりについて特に注力し、計画作成を進めています。



### 青垣福祉会応援隊を 募集します!

青垣福祉会では、沢山の地域の方々にも子ども達と関わって頂き、こども達を心豊かに育てていきたいと考えています。地域の方々も、この機会に是非応援隊に加入いただき、楽しくやりがいのある活動にご参加いただけますようお願い申し上げます。

#### 【令和6年度の活動状況】



わんばーあおがきの草引き作業。かざぐるまボランティアグループさんと一緒に



楽しい草トーク



わんばーあおがき一般開放の見守り



絵本の読み聞かせ



6月の体験のサポート



夏休みのアフタースクール川遊び見守り



午後の見守り

お世話になりました！  
来年度もよろしくお願いいたします！

応援隊の応募は添付の青垣福祉会応援隊加入申込書又はホームページから応募ください。

